

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(緊急時対策所の耐震性についての計算書)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2023/1/20	NS2-添2-002-12	耐震(計算書)(VI-2-2-12)	VI-2-2-12 緊急時対策所の耐震性についての計算書	P.19	耐震壁以外の壁について、基礎スラブの拘束効果として考慮する理由を説明すること。	今回回答	耐震壁と連続し、同等の厚さを有する間仕切壁を、基礎スラブの拘束効果として考慮する旨を記載しました。	NS2-添2-002-12改01「VI-2-2-12 緊急時対策所の耐震性についての計算書」P.18,19	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(緊急時対策所の耐震性についての計算書)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-002-12改01	VI-2-2-12 緊急時対策所の耐震性についての計算書	P.1	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)本資料は、…であり、 <u>その評価は</u> 地震応答解析による評価及び応力解析による評価により行う。 (新)本資料は、…であり、地震応答解析による評価及び応力解析による評価により行う。	2023/3/13	
2	NS2-添2-002-12改01	VI-2-2-12 緊急時対策所の耐震性についての計算書	P.17	以下の記載を適正化しました。(下線部参照) (旧)注記* : 材料強度は許容応力度(引張及び圧縮)を1.1倍して算定する。 (新)注記* : 設計に用いる材料強度は「平12建告第2464号」に基づき、短期許容応力度を1.1倍して算定する。	2023/3/13	
3	NS2-補-025-05改01	緊急時対策所の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.7	拘束条件として考慮している範囲について、屋根スラブを含めていないことが明確になるよう、表2-1(1)中の図を適正化しました。	2023/3/13	
4	NS2-補-025-05改01	緊急時対策所の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.14	曲げモーメントの偶力への置換方法について、平面保持を仮定していることが分かる文章を追加しました。	2023/3/13	
5	NS2-補-025-05改01	緊急時対策所の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.29,30	表2-3及び図2-2について、最大応力を示すハッチングを薄い色に修正しました。	2023/3/13	